

報道関係各位

ニュースリリース

2019年6月27日

株式会社インテージヘルスケア

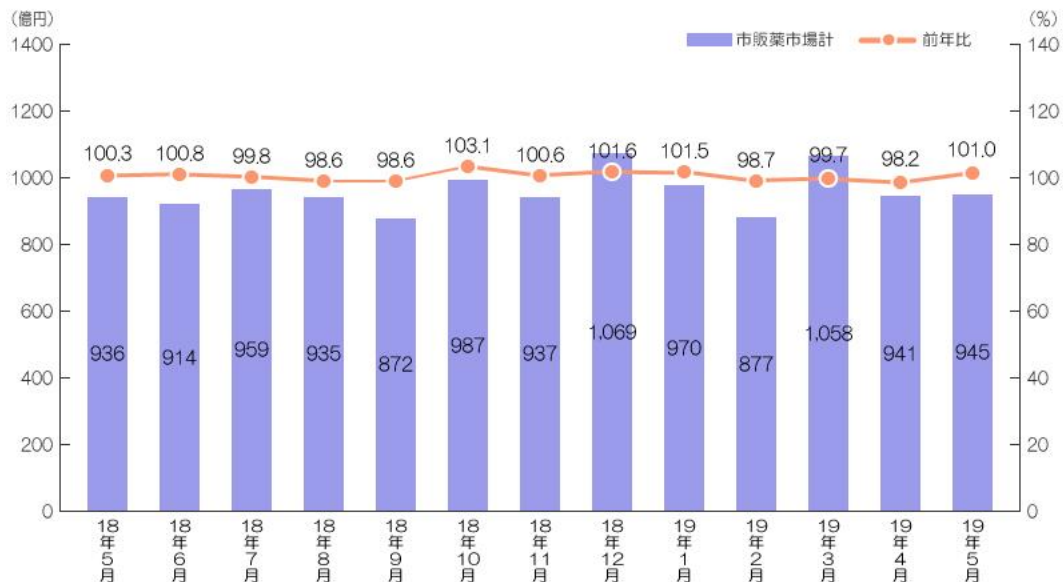
2019年5月度 市販薬(OTC)市場 薬効別ランキング  
好調な風邪薬、医療機関の「連休」が影響か  
乗り物の酔い止めは、早めに準備?

株式会社インテージヘルスケア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁司与志矢、以下インテージヘルスケア）は、全国一般用医薬品（OTC）販売動向調査のデータを基に、「2019年5月度 市販薬<sup>(※1)</sup>市場 薬効別ランキング」を発表しました。

(※1)市販薬：ドラッグストアや薬局で販売される一般用医薬品（OTC）のこと。当社データは指定医薬部外品を含みます。

◆ 5月度の販売金額は945億円。前年同月比101.0%と、4か月ぶりにプラスへ転じた「市販薬市場の販売金額推移」

市販薬市場の販売金額推移

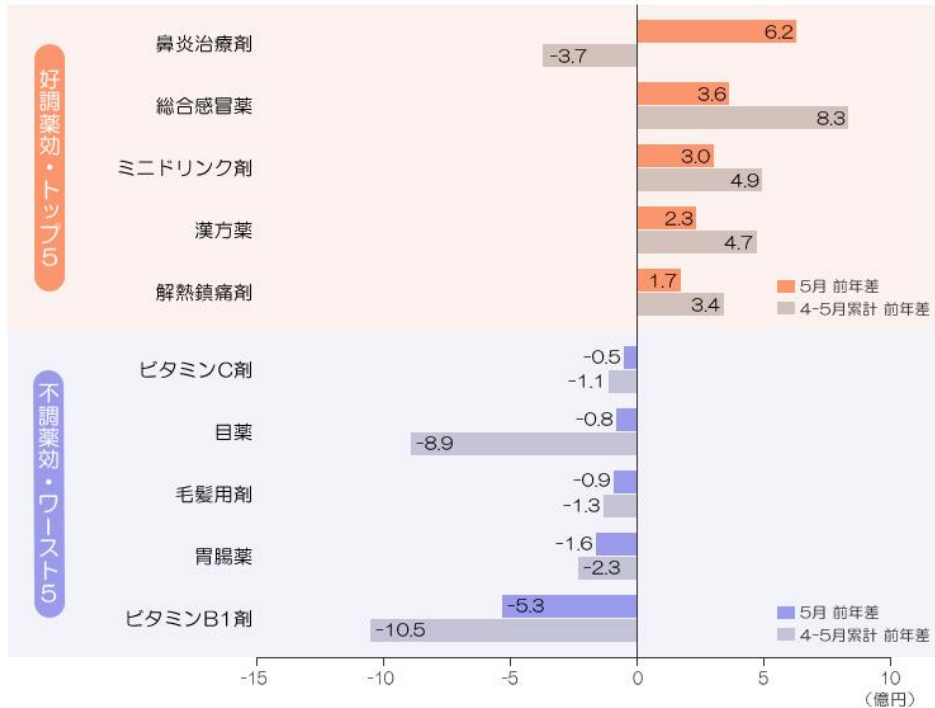


データ：SDI  
カテゴリー：市販薬（指定医薬部外品を含む）

5月の市販薬の市場規模は945億円、前年同月と比べると101.0%でした。今年の5月は過去5年間の5月の平均を100とした場合の指数で見ると104.0で、かつ販売金額が最も大きい結果となりました。

◆ 好調だった風邪関連薬は、史上初の10連休が影響？  
「好調薬効トップ5、不調薬効ワースト5（金額前年同月差）」

当月度好不調薬効 前年差／累計差

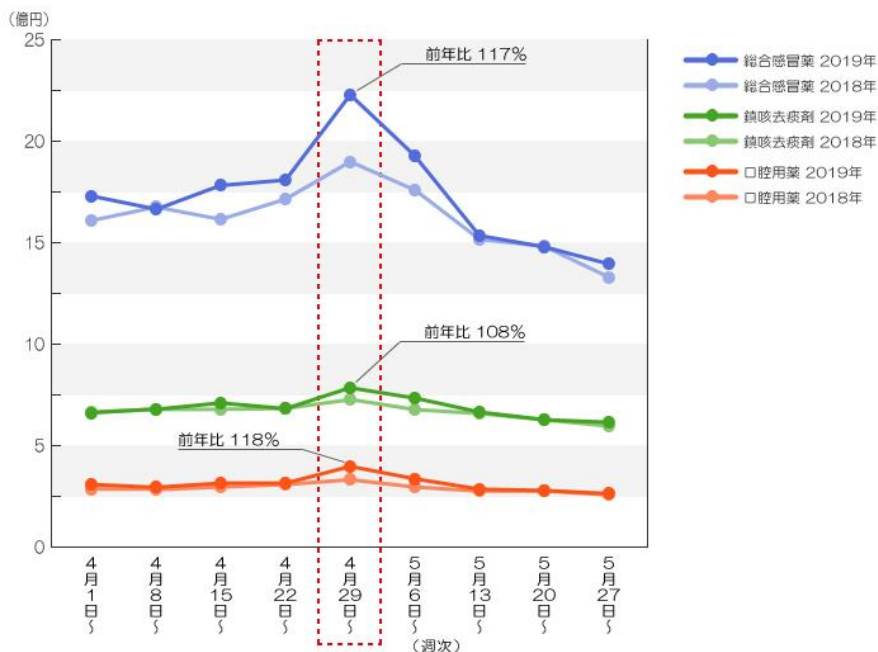


データ：SDI  
期間：2019/4～2019/5  
カテゴリ：市販薬（指定医薬部外品を含む）

今年の連休では、例年と比較すると特徴的に売上を伸ばした薬効がありました。総合感冒薬は、5月は前年同月差プラス3.6億円、4～5月累計ではプラス8.3億と非常に好調でした。週次データで見ると、4/29と5/6の週で風邪関連の各薬効<sup>(※2)</sup>が前年実績を大きく上回っていることから、10連休で多くの医療機関が休業していたことが影響し、風邪の諸症状に市販薬で対処していた様子が見えられます。

※2 総合感冒薬、鎮咳去痰剤（咳・痰などの症状の緩和）、口腔用薬（のどスプレーやトローチなど）

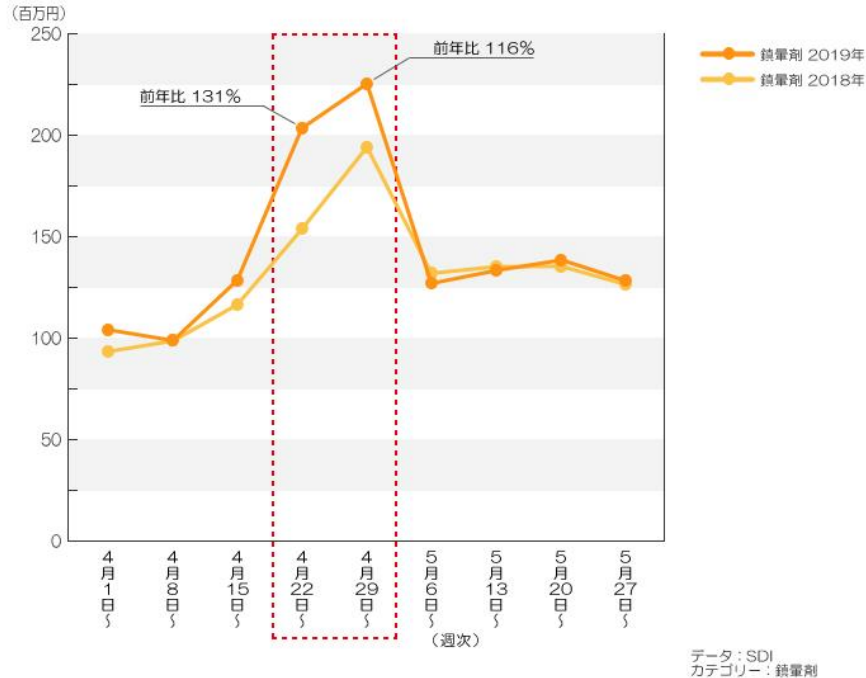
風邪関連薬 推計販売金額推移



データ：SDI  
カテゴリ：総合感冒薬／鎮咳去痰剤／口腔用薬

また、鎮量剤(乗り物の酔い止め)については、連休前の4/22と29の週で前年実績を大きく上回りました。旅行などでの乗り物による移動に備え、早めに購入した人が多かったものと考えられます。

乗り物の酔い止め薬 推計販売金額推移



一方、目薬やビタミン B1 剤などの、訪日観光客に人気のあるブランドでは、前年差マイナスとなったものが多くみられました。かつての「爆買い」と言われた勢いは、今や弱まっている傾向が見られます。

◆SDI (全国一般用医薬品パネル調査) ◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更しました

|         |   |
|---------|---|
| 対象業態    | OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア |
| エリア     | 全国  |
| 調査店舗数   | 3,245 店舗  |
| データ収集方法 | POS データのオンライン収集   |
| 対象カテゴリー | 医薬品、指定医薬部外品<br>(対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)                    |
| 調査項目    | 各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額など                               |

【株式会社インテージヘルスケア】 <https://www.intage-healthcare.co.jp/>

株式会社インテージヘルスケアは、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチおよび医薬品開発・製造販売後調査・安全性業務支援をコアビジネスと位置付けています。インテージグループのヘルスケア領域を担う各社<sup>※</sup>と一体となり、ソリューションを提供。それにより、ヘルスケア領域のあらゆる課題に対して、「医療消費者」起点のデータの価値化による、最適な意思決定をサポートしていきます。

インテージヘルスケアは2019年4月、株式会社アスクレップと株式会社アンテリオが経営統合し、スタートしました。

<sup>※</sup> 株式会社協和企画、株式会社医療情報総合研究所、株式会社プラメド、Plamed Korea Co., Ltd.

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア

経営企画部 企画・広報グループ 林（はやし）

TEL：03-5294-8393(代)

お問い合わせ：pr-ihc@intage.com

【本調査に関するお問合せ先】

■株式会社インテージヘルスケア

コンシューマーヘルスケア・ソリューション部

担当：草間（くさま）

TEL：03-5294-8393(代)

「お問合せフォーム」<https://www.intage-healthcare.co.jp/contact/service/>